



全国コンクール 優秀賞

群馬県コンクール 金賞

しおおにぎり

安中市立安中小学校 1年 掛川 結翔

ぼくのおうちでたべているごはんは、ふくしまけんのおじいちゃんがつくっているおこめです。おじいちゃんのおこめは、つやつやしていて、とてもおいしいごはんです。

ぼくは、おじいちゃんのごはんでつくったしおのおにぎりがだいすきです。あさごはんをたべたくないとき、おかあさんがつくってくれます。しおのおにぎりは、おとうさんもだいすきで、ぼくがたべていると、おとうさんもたべたくなって、おかあさんにつくってもらいます。

「しおおにぎりは、おいしい。」

と、おとうさんがいいました。

「おいしいね。」

と、ぼくもいいました。おかあさんは、

「なにか、ぐをいれればいいのに。」

と、いうのに、おとうさんは、

「しおおにぎりが、いちばんおこめのおいしさがわかるから、しおおにぎりがいちばんいい。」

といいます。ぼくも、

「そうだね。」

と、いいます。おとうさんは、ぼくをみて、ニコニコわらいます。

おかあさんが、ふくしまのおばあちゃんとでんわをしていたので、

「きょうは、しおおにぎりだったよ。」

と、おしえてあげました。おばあちゃんは、

「しおだけだったの。」

と、いいました。ぼくは、

「しおおにぎりが、いちばんおこめのおいしさがわかるんだよ。」

と、おしえてあげました。おばあちゃんは、

「おじいちゃんがよろこぶよ。」

と、いいました。ぼくは、うれしくなりました。

